

大津市電子納品運用ガイドライン
企業局取扱要領

2022年(令和4年)5月

大津市企業局

【目次】

【目次】.....	
1.総則.....	1
1-1 適用.....	1
1-2 情報共有の対象範囲.....	1
2.電子納品の実施にあたっての留意事項.....	1
2-1 協議・指示事項.....	1
2-2 電子納品・保管管理に関する運用ルール.....	2
3.CAD 製図基準(案)留意事項.....	3
3-1 表題欄の様式.....	3

1.総則

1-1 適用

(1) 大津市企業局が発注する事業における委託業務および土木工事の電子納品の運用にあたっては、大津市建設部が定める「大津市電子納品運用ガイドライン [委託業務編]」および「大津市電子納品運用ガイドライン [土木工事編]」（以下「大津市ガイドライン」という。）を適用する。

なお、「大津市ガイドライン」を適用するにあたり、企業局事業で異なる運用を実施するものについては、「大津市電子納品運用ガイドライン 企業局取扱要領」（以下「大津市ガイドラインK要領」という。）を定め運用するものとする。

(2) 「大津市ガイドラインK要領」に記載された事項は、「大津市ガイドライン」の記載事項よりも優先するものとする。

(3) 「大津市ガイドラインK要領」の適用期日は、令和2年4月1日より入札公告にかかるものから適用するものとする。

1-2 情報共有の対象範囲

企業局における情報共有については、積極的に電子メールを活用することとし、必要に応じて「情報共有システム」を使用するものとする。

2.電子納品の実施にあたっての留意事項

2-1 協議・指示事項

(1) 「大津市電子納品・保管管理運用ルール」は、適用する。

(2) 保管管理システムに登録する成果物については、事前に工事監理課にて受付を行うものとする。

(3) 保管整理番号については、以下のコードを組み合わせる使用する。

①発注年度

4桁の西暦で利用する。

②所属コード

共通事務処理システムにおいて付される「所属コード」を利用する。

所属名称	所属コード
水道ガス整備課	2820
水道ガス改良課	2825
下水道整備課	1917
維持管理課	2835
浄水施設課	2831
下水道施設課	1901
水再生センター	1902

③整理番号

契約管財課において付される「契約番号」を利用する。

【例】契約番号 2020-000123-001

③-1 ③-2

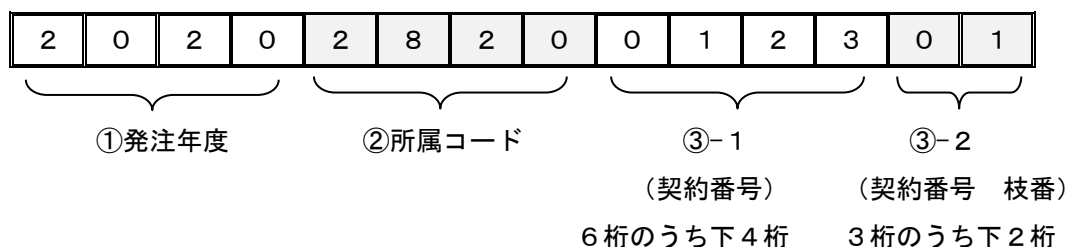
③-1 6桁のうち 下4桁を利用する。

③-2 枝番の3桁のうち 下2桁を利用する。

④使用例

令和2年度水道ガス整備課発注 配水管布設工事

契約番号が2020-000123-001の場合の例を示す。



(3) 電子納品の対象範囲について

①水道・ガス工事

電子納品対象必須項目は、工事写真のみとする。

②下水道工事

「大津市ガイドライン」を適用する。

③電気・機械設備工事

電子納品の対象としない。

④その他（土木工事、舗装工事、委託等）

今後の利活用に繋がるものや効率化が図られると判断したものについては、電子納品の対象業務とすることができる。また、上記の工事についても、今後の利活用に繋がるものや効率化が図られると判断したものについては、対象必須項目に限らず、電子納品の対象項目とすることができる。業務着手時に、「大津市ガイドライン」の事前協議チェックシートを活用し、監督職員と受注者で事前協議し電子納品の内容を決定する。

2-2 電子納品・保管管理に関する運用ルール

(1) 「大津市電子納品・保管管理運用ルール」は、適用する。

(2) 電子成果品（正）は、書類で提出された業務成果物、工事完成図書等と共に、各発注課にて保管する。

(3) 電子成果品（副）は、建設部地域交通政策課に保管場所を定め、必要期間保管する。

3.CAD 製図基準（案）留意事項

3-1 表題欄の様式

- (1) 表題欄の寸法および様式は、次の図を標準とするが、別に定めがある場合は、この限りではない。
- (2) 1枚の図面に尺度の異なる構造図が複数存在する場合は、図の上部に縮尺を記載するものとし、表題欄には「図示」と記載する。

工事名				
工事場所				
設計 竣工	年月日	年	月	日
図面名	設計図・竣工図	尺度		
用紙サイズ		全	枚の内	枚目
図面名称				
工事担当課		大津市企業局		
課長	課長補佐	係長	合議	担当者
施工業者名				
代表者	現場代理人	製図者		
図面番号		整理番号		